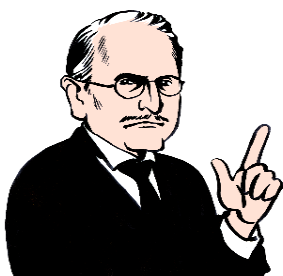


リーダーシップ イン アクション プログラム ユングから学ぶ自理解と対人対応 (LAPT)

Leadership in Action: Jung's Psychological Types for Managers 追加資料

このコースは、ユングのタイプ論に忠実に開発された貴重なコースです。現在、北米やヨーロッパでユングブームが巻き起こっています。ユングのタイプ論の持つ素晴らしさが、ビジネスの世界でも認識され始めています。このコースはリーダーシップの効果的発揮に役に立つ多くの情報を含んでいるほか、多くの人が陥りがちな問題行動の克服について、光をあてています。



カール・ユング (Carl Gustav Jung)

分析心理学の創始者で、無意識、深層心理等の世界に光を当てたスイス生まれの心理学者。1921年に「タイプ論」を出版した。この本は、多くの研究者に多大なる影響を与え、その後多くの類似の分類理論を生んだ。自己開発の概念を「個性化」という形で提唱した。彼の提示した類型論は単なる分類論でなく、『個』の完成をにらんだ、向上と成長のための理論であった。

□ 内向性と外向性

このコースでは彼が精神分析の中で使い始めた内向性と外向性が扱われます。私たちの中にある内向性と外向性の要素を探求することから始まります。

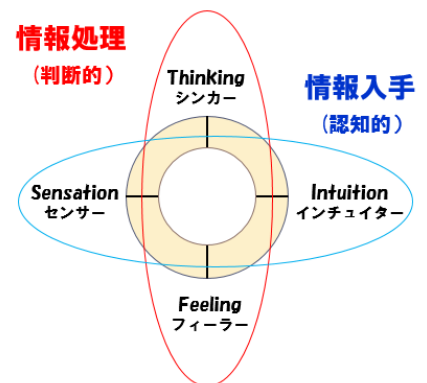


□ 4つの心理的機能

4つの心理的機能が紹介され、それぞれの機能が分かりやすく紹介されます。

□ 4つの機能の長所と向上の機会

これらは、テキストの中で紹介されるだけでなく、参加者に提供される個別レポートでも紹介されます。



□ 「影」と「脱線行動」

4つの心理的機能は、通常一部しか活用されていません。活用されていないものは、影となって、未分化のままとなり、様々な問題行動の原因となっていることが知られています。このプログラムでは、影が生み出す問題行動を正面から取り上げます。



私たちがしばしば起こす、脱線行動は、特徴の出過ぎと共に、無意識の世界にある影の力によって引き起こされます。

□ 個性化

個性化は、私たちに本来与えられた機能を十分に発揮できるようになることを意味します。私たちは「自己開発」とも呼んでいます。このプログラムは、参加者が個性化に向かって歩み始める大きなきっかけとなることでしょう。以下のように、ユングは彼の人生を通して、個性化の実例を示してくれました。



人付き合いが悪く、怒りっぽい性格を持っていた。



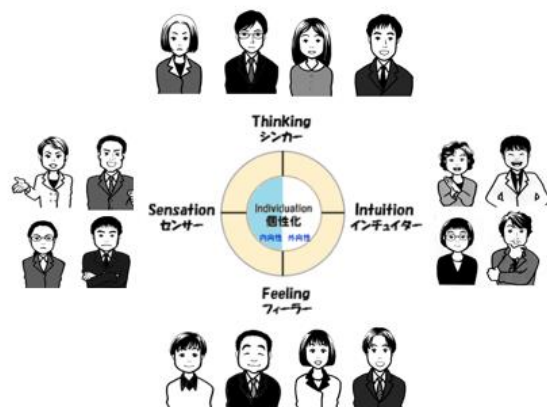
温厚な性格を持つようになった。



晩年のユングは、親切的な態度、高潔な精神、ユーモアの精神で、多くの人をきつけた。

□ 対人対応

このプログラムでは、各タイプの見分け方が紹介され、それぞれのタイプへ共感的に対応していく態度が紹介されます。



面談準備シート (Preparation for Interview)			
面談者		被面談者	
名前:	タイトル:	名前:	タイトル:
スタイル	内向/外向 主要機能 補助機能	内向/外向 主要機能 補助機能	
準備メモ (相手の人となり)			
気をつけること			
必要な準備資料			
面談で期待する結果			
各スタイルのニーズ	センサー	インチュイター	シンカー
	フィーラー		

心理機能をベースに、簡単にタイプを見分けられるスキルが身に付きます。そのことにより、対人対応が著しく効果的に進められるようになります。

重要なミーティングの前に、ユングのタイプ論をベースに準備ができるシートが紹介されます。